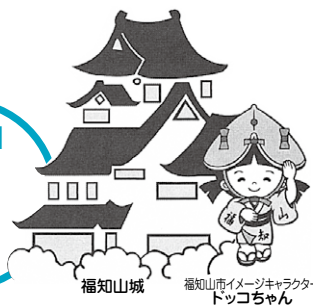


ふくちやまし

議会だより

2021
2



福知山城

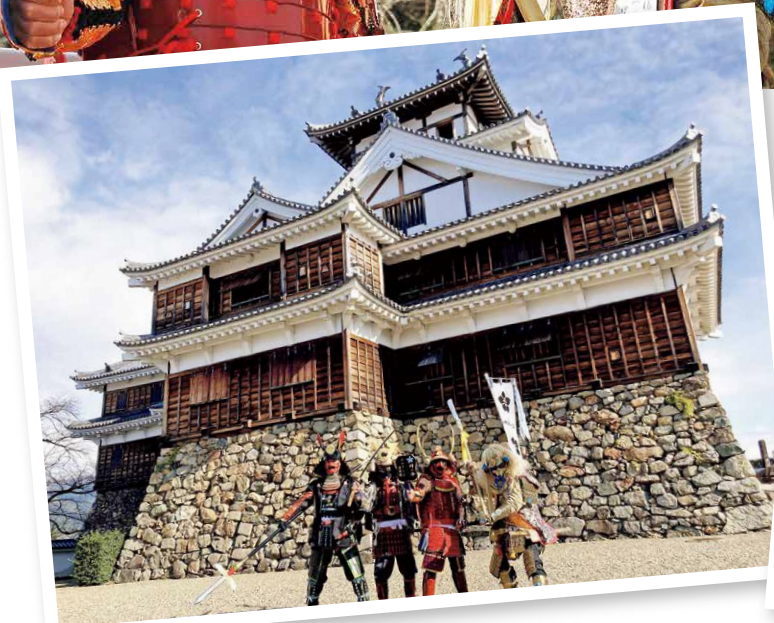
福知山市イメージキャラクター
ドッコちゃん

■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■令和3年2月発行 No.129



甲冑でおもてなし
「丹波福知山手作り甲冑隊」

※関連記事…P20「元氣やで福知山」で紹介しています。



市議会ホームページの
アクセスはこちらから



高齢者等感染症拡大防止クーポン事業など

16億9507万円可決(予算審査) …… 3

市民の皆さんからの請願審査 …… 5～6

ここが聞きたい！一般質問各会派から18議員が登壇 …… 8～17

◇「withコロナ時代」を見据えた、スマートシティの推進や、北陵地域公民館の新築・整備事業などを含む補正予算を可決

◇福知山市農業振興地域整備計画の策定ほか2計画の変更について可決

11月30日から12月23日までの24日間にわたって12月定例会を開催しました。

この定例会では、一般会計補正予算など28議案が市長から提案されました。

このうち、市長等の給与に関する条例の一部改正ほか2条例および議員提案の条例の一部改正を11月30日に可決しました。

また、ひとり親世帯等臨時特別給付金事業は、年内支給を可能とするため、12月17日に可決しました。

さらに、新型コロナウイルス感染症関連として、高齢者の感染予防のための衛生用品購入を支援する、高齢者等感染症拡大防止クーポン事業、ワクチン実用化の際の準備として新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業、コロナ禍の中での新たな行政サービスのモデル事業を展開するスマートシティ推進事業、条例の改正などの議案は、12月23日に全議案原案どおり可決しました。

また、本定例会の一般質問は、12月10日、11日、14日の3日間で行われ、18人の議員が質問を行いました。

なお、本議会には、延べ78人の傍聴があり、申し込みのあった14日には、手話・要約筆記の通訳を行いました。

12月定例会で決まった主な案件

補正予算

(万円未満切捨)

◇新型コロナウイルス感染症関連

- ・高齢者等感染症拡大防止クーポン事業（衛生用品などの購入支援） 1億500万円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（ワクチン接種のための準備） 971万円
- ・スマートシティ推進事業（モデル地区の自治会・農区と消防団へタブレット配布） 667万円
- ・避難のあり方検討会モデル実施事業（モデル地区の自主防災組織にタブレット配布） 66万円

◇教育集会所等移転統合事業（三岳地域の集会所、老人施設、消防団詰所の機能を集約化） 7150万円

◇北陵地域公民館整備事業（北陵地域公民館の新築・整備） 4600万円

◇人件費補正（給与改定や採用・退職などに伴う人件費の過不足調整） ▲4935万円 ほか

条例の一部改正

◇市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例、一般職職員の給与に関する条例、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正（期末手当の引き下げ）

◇火災予防条例の一部改正（急速充電設備の規格の変更）

◇保育所条例の一部改正（下六人部保育園の民営化） ほか

その他

◇公の施設に係る指定管理者の指定（三段池公園スポーツ施設、芦田均記念館 ほか）

◇物品の取得（教育用ソフトライセンス）

◇財産の無償譲渡（下六人部保育園建物）

◇福知山市農業振興地域整備計画の策定、新福知山市まちづくり計画（新市建設計画）の変更 ほか

議員提案議案

◇議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（期末手当の引き下げ）

12月
補正予算

高齢者等感染症拡大防止 クーポン事業など 16億9507万円 可決



高齢者等感染症拡大防止 クーポン事業

問 対象者がクーポン券を受け取る方法は。

答 65歳以上の方、妊娠が確認されている方、身体障害者手帳1級・2級、療育手帳Aをお持ちの方には、このクーポン券を郵送する。それ以外で基礎疾患のある方については、基礎疾患名、かかりつけ医院などの確認が必要のため、窓口での受け付けと併せて、密を避ける観点から郵送による申請も検討していきたい。

スマートシティ推進事業

問 自治会に関しては、タブレット端末をモデル地区に配布することであるが、モデル地区の選定基準は。

答 タブレット端末を配布する自治会、モデル地区の設定については、消防団との連携も視野に入れ、分団が構成される地区単位とし、かつ、避難のあり方検討会のモデル地区となっている蓼原自治会を含む大江地域の内水対策事業の実施地区である河西地区および河守地区の全自治会としている。

問 消防団に関して、タブレットを使用した現場での指示・指令はどつするのか。

答 通常のウェブ会議に加え、災害時においてタブレットを使った映像や画像により、全市域の消防団が瞬時に判断できる形で活用を考えている。災害に迅速に対応できるように、しっかり検証して災害対応能力の強化に努めたい。

旧三岳小学校法面崩壊対策事業

問 本事業の工事請負費1億2千万円の全額を市債発行に求めているが、他の財源は考えていなかったのか。

答 他の財源を検討したが、国庫補助金、交付金などの手当てが困難な状況であった。

病院事業における 手術ロボット装置整備事業

問 福知山市民病院の手術ロボットは、舞鶴市にもあると思うが、性能は比較してどうか、また導入効果は。

答 予定している手術ロボットは、第4世代のもので、舞鶴市のもよりの性能は、向上している。導入効果に関しては、他市の病院に紹介していた患者様が、市内において高度な手術が受けられることとなるので、患者様の負担が軽減されると考えている。



導入される手術ロボット装置のイメージ

その中で京都府および国土交通省と検討を重ね、国土強靱化3か年対策に関連する緊急自然災害防止対策事業債を充てることができた。この市債は充当率が100%で交付税措置率が70%となっており、非常に有利な財源となっている。



旧三岳小学校周辺の法面

都市公園指定管理料

問 現在、都市公園はいくつあるのか。また毎年、1億2874万5千円の指定管理料となっている。適正かつ円滑に行われていると思うが、この維持管理の内容は。

答 都市公園は現在92公園で、面積は174haであり、その中には三段池公園も含まれている。適切な維持管理をするために、年間の管理料の中には、科学館、動物園、長安寺憩いの家、また地域にお世話になっている街区公園の維持管理料も含まれている。大きな公園である三段池公園や長田野公園については、それぞれ委託に出しエリアを分けて草刈りを計画的に行っている。



三段池公園（大はらっぱ広場）

審査結果

全議案賛成で原案可決

総務防災委員会

■福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正

問 期末手当の率を0・05カ月引き下げることによるそれぞれの引き下げ額は。

答 市長が5万3763円、副市長が4万3700円、教育長が3万9388円である。

■福知山市火災予防条例の一部改正
(全員賛成で可決)

問 電気自動車バッテリーの大型化による、充電時間などの具体的な説明が欲しい。

答 これまで40Kwのバッテリー搭載車両が多いが、最近62Kwバッテリー搭載車両が現れた。それにより、走行可能距離も130Kmくらい伸びる。これまでの50Kwの急速充電設備で62Kwバッテリーを充電するには約60分間要したが、大型化により仮に90Kwの急速充電設備の場合、充電時間は約半分になる。大型化に対応した条例改正である。

(全員賛成で可決)



教育厚生委員会

■福知山市学校給食センター設置条例の一部改正

問 大江学校給食センター廃止後の建物の利用方法は。

答 一部は、現在美鈴小学校で開設している放課後児童クラブの移転候補地として準備を進め、令和4年度に放課後児童クラブを設置したいと考えている。残りの部分は、教育委員会の倉庫や書庫としての活用を検討している。

■物品の取得(教育用ソフトウェア)
(全員賛成で可決)

問 学習ソフトの主な機能や利用方法は。

答 国語、算数など教科のドリル機能は、学習の経過を自動でフィードバックしながら、子どもに応じた自学自習に適している。授業支援、協働学習機能は、先生の資料や子どもが書いたものをみんなのタブレットなどで共有し合うことができる。また、ソフト自体に学習状況を分析する機能も付いているが、総合的で詳細な分析は福知山公立大学と連携して進めることとしている。(全員賛成で可決)

産業建設委員会

■工事請負契約の変更(川北橋)
(全員賛成で可決)

問 減額変更の理由は。

答 由良川の出水期に対応するため、別発注の上流側から橋台までの築堤工事が早期に完成した。そのため、橋台上部まで堤防によってアプローチが可能となったことにより、当初計画していた橋梁の桁架設の足場となる登り棧橋の一部などが不要となったことによる。

■公の施設に係る指定管理者の指定
(全員賛成で可決)

問 指定管理者を「三段池総合公園内スポーツ施設管理運営共同事業体」としたことの理由は。

答 施設そのものの管理運営については、現在も緑化協会が行っている。しかしながら、市全体のスポーツ振興施策を考えるとスポーツ団体がかわっていくことにより、ソフト事業におけるノウハウが發揮され、スポーツ施設のさらなる有効活用が図れるということから、一般財団法人福知山スポーツ協会を加えた二者の共同事業体として応募を受けた。(全員賛成で可決)

議案に対する討論

議題97号～議題120号 令和2年度一般会計補正予算(第10号)ほか

賛成 「コロナ禍に、市民の命を守る予算」 田淵 裕二

本定例会は、新型コロナウイルス感染症関連に関わる感染拡大防止や予防対策への補正予算で、中でも「高齢者等感染症拡大防止クーポン事業」は、高齢者や妊産婦・基礎疾患のある方に感染予防衛生用品の購入を支援し、感染症から「命と生活を守る」ために必要な新規事業であり、その他の全ての議案に賛成する。

市会発意第3号 核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書

賛成 「核兵器禁止条約に署名と批准を」 紀氏百合子

核兵器禁止条約が2021年1月22日から発効し、核兵器は国際社会で正式に違法となる。世界中から核兵器を廃絶するために、世界で唯一の戦争被爆国である日本の政府は、1日も早く核兵器禁止条約の署名と批准を行ない、それまでの間、オブザーバーとして締約国会議と検討会議に参加するよう求める意見書に賛成する。

反対「日本は核保有国の橋渡し役に」…………… 大谷 洋介

核兵器を初めて違法とする国際法規範が誕生したとして、高く評価している。しかし、核兵器保有国が条約に反対し、日本も条約を批准しない方針だ。唯一の戦争被爆国である日本が橋渡し役を積極的に担うべきである。核兵器保有国も参加している核拡散防止条約（NPT）再検討会議で、日本が合意形成をリードすることである。

市民の皆さんからの請願審査

請願第3号 国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める請願

■**請願者**／福知山の子どもと教育を考える会（福知山教育ネット）

代表 夜久 弘明 氏

■**目的**／子どもたちのいのちと健康を守り、成長と発達を保障するため、緊急に20人程度で授業ができるよう、教職員増と教室の確保を国の責任で行うこと。また、少人数学級を実現するため、標準法を改正し教職員定数改善計画を立てることを求める。

■**請願賛成討論**

「教育が変わる今、少人数学級へ」…………… 金澤 栄子

新型コロナウイルス感染症の拡大で子どもたちの学習環境は大きく変わった。感染予防のために十分な距離の確保と、一人ひとりに行き届いた教育を保障するため、少人数学級の実現と教員の確保が必要だと全国の534議会は意見書を可決している。中学校の学級標準を引き下げるためにも今こそ意見書を上げることが大きな力となる。

■**請願反対討論**

「教室数や教師数の不足などで反対」…………… 小松 遼太

20人学級の実現は、教室数や教師数の不足などにより、実現の可能性が低く、そして学力向上という観点では、学術的な根拠に乏しい。

教育予算の拡充は重要だが、ギガスクール構想でテクノロジーを駆使した学びの充実、教員の働き方改革や市民の公教育への理解などしなやかな対応が求められ、予算配分は総合的判断が必要。

■**議決結果**／不採択

請願第4号 小・中学校の特別教室にエアコン設置を求める請願

■**請願者**／福知山の子どもと教育を考える会（福知山教育ネット）

代表 夜久 弘明 氏

■**目的**／令和元年12月定例会で採択された「教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める」請願の趣旨に添い、小学校・中学校の特別教室に早急に年次計画を明らかにしたエアコンの設置を求める。

■**請願賛成討論**

「年次計画で特別教室にエアコンを」…………… 中村 初代

子どもたちと教員の健康を守り、学習環境の改善のために、小・中学校の特別教室にエアカ

ン設置が急がれている。福知山市の設置率は29%で府下では下から2番目である。福知山市学校施設長寿命化計画を進める中で、早急に年次計画を明らかにして、猛暑にも快適な環境で、学習や部活動に取り組めるよう、請願に賛成する。

■請願反対討論

「広く総合的に優先順位を付け整備」…………… 藤本 喜章

エアコン設置による教育環境の充実は十分理解できるが、学校施設の老朽化対策が急務であり、トイレの洋式化など多くの課題が山積し、エアコン設置に特化することなく、総合的に優先順位を付けた整備が必要。市税収入などの減少で自主財源での整備は難しく、国などの財源も必要であり、現時点でのエアコン設置年次計画策定は困難。

■議決結果／不採択

請願第5号 「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」の提出に関する請願

■請願者／全日本年金者組合 京都・福知山支部

支部長 堀 昭子 氏ほか1名

■目 的／加齢性難聴者のための補聴器購入に対する公的補助制度創設の意見書の提出を求める。

■請願賛成討論

「高齢者の難聴施策は国民的課題」…………… 金澤 栄子

加齢による難聴は75歳を超えると急速に増加し、日常生活に支障をきたすとともに、認知症の危険因子の一つにあげられている。早期に補聴器を使用し訓練と調節することで、言葉を聞き取れると専門家は指摘しているが、補聴器は高額で年金生活者には負担である。補聴器購入に対する公的制度の創設を国に求めることに賛成する。

■請願反対討論

「補聴器と認知症の関係が研究段階」…………… 吉見 茂久

補聴器装用による認知症予防効果の有無について内閣府所管の国立研究開発法人日本医療研究開発機構で研究がされており、現段階では科学的根拠が実証されていない。また、現在の補聴器購入助成対象の拡大となれば、加齢性に限らず新生児や新生児以降遅れて生じるなど先天性、後天性ともに総合的な支援を幅広く検討すべき。

■議決結果／不採択

請願第6号 加齢性(老人性)難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願

■請願者／合同会社 社会福祉士事務所つゆくさ

代表 田中八州男 氏

■目 的／難聴のある人をはじめとした「聞こえ」に障害のある人が早期に補聴器等を購入しやすくするための公的補助制度の創設を求める。

■請願反対討論

「財政事情から市単独実施は慎重に」…………… 吉見 茂久

難聴は認知症の危険因子のひとつとされ、聞こえの改善の支援に補聴器は生活を補うための一助として有効であると思う。現在、障害者総合支援法の枠で補助対象の方に補聴器購入の際、補助がある。

しかし、市の単独事業として公的補助制度創設は、財政的課題を踏まえると、慎重になるべきと考ええる。

■議決結果／不採択

12月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決となった議案

議第94号	福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部改正	議第110号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市高齢者福祉センター）
議第95号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部改正	議第111号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市三和町高齢者生活福祉センター）
議第96号	福知山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	議第112号	公の施設に係る指定管理者の指定（三段池公園スポーツ施設）
議第97号	令和2年度一般会計補正予算（第10号）（議決までは第9号）	議第113号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市民運動場、市民体育館ほか）
議第98号	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	議第114号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市芦田均記念館）
議第99号	令和2年度国民健康保険診療所費特別会計補正予算（第2号）	議第115号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市温水プール）
議第100号	令和2年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	議第116号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市都市公園）
議第101号	令和2年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	議第117号	公の施設に係る指定管理者の指定（福知山市都市緑化植物園ほか）
議第102号	令和2年度病院事業会計補正予算（第4号）	議第118号	新福知山市まちづくり計画（新市建設計画）の変更
議第103号	福知山市火災予防条例の一部改正	議第119号	過疎地域自立促進市町村計画の変更
議第104号	福知山市保育所条例の一部改正	議第120号	福知山市農業振興地域整備計画の策定
議第105号	福知山市学校給食センター設置条例の一部改正	議第121号	令和2年度一般会計補正予算（第9号）（議決までは第10号）
議第106号	福知山北部地域多目的グラウンド条例の一部改正	市会発議第1号	福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
議第107号	工事請負契約の変更（川北荒木線（川北橋）左岸上部土工事）		
議第108号	物品の取得（教育用ソフトライセンス 3年間利用ライセンス一式）		
議第109号	財産の無償譲渡（市立下六人部保育園の用に供している建物）		

議 案		議決結果	福知山市議会公明党			日本共産党市会議員団				蒼士会			大志の会		福知山未来の会			新政会				無会派		
			大谷洋介	足立伸一	吉見茂久	吉見純男	塩見卯太郎	紀氏百合子	中村初代	金澤栄子	野田勝康	高橋正樹	足立治之	桐村一彦	馬谷明美	森下賢司	田中法男	小松遼太	中嶋守	柴田実	田淵裕二	大槻泰徳	藤本喜章	尾嶋厚美
請願第3号	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める請願	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
請願第4号	小・中学校の特別教室にエアコン設置を求める請願	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
請願第5号	「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」の提出に関する請願	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
請願第6号	加齢性（老人性）難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
市会発意第3号	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 ※ 芦田眞弘議員（新政会）は議長職のため表決に加わりません。 所属会派は、12月23日現在

ここが聞きたい！ 12月定例会

一般質問

質問議員

各会派から18議員が質問に登壇！

- | | | |
|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員 | 8. 日本共産党福知山市会議員団
吉見 純男 議員 | 15. 蒼士会
足立 治之 議員 |
| 2. 日本共産党福知山市会議員団
金澤 栄子 議員 | 9. 新政会
柴田 実 議員 | 16. 福知山未来の会
中嶋 守 議員 |
| 3. 蒼士会
野田 勝康 議員 | 10. 新政会
田渕 裕二 議員 | 17. 福知山未来の会
小松 遼太 議員 |
| 4. 大志の会
馬谷 明美 議員 | 11. 福知山市議会公明党
大谷 洋介 議員 | 18. 日本共産党福知山市会議員団
中村 初代 議員 |
| 5. 福知山未来の会
森下 賢司 議員 | 12. 新政会
尾嶋 厚美 議員 | |
| 6. 新政会
藤本 喜章 議員 | 13. 日本共産党福知山市会議員団
塩見卯太郎 議員 | |
| 7. 日本共産党福知山市会議員団
紀氏百合子 議員 | 14. 無会派
荒川 浩司 議員 | |

スマートフォンからもご覧になれます

録画配信中！

一般質問の
録画配信は
こちらから



※この一般質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

Q 検討されてきた三和荘運営形態は

A 民間も活用し施設全体を市が直営



運営形態について検討されてきた三和荘

福知山市議会公明党

吉見 茂久 議員



問 市長が公約された三和荘の運営形態を問う。
答 三和荘および関連施設は、多目的ホールやグラウンド、体育館などの公共施設であるが、宿泊、入浴、飲食施設は公共施設利用者の利便に供するとともに、地域住民や企業関係者も利用する観点から、公共的側面もある施設である。これを、より効率・効果的に運営するには、民間のノウハウを活用し、さらに新たな公共機能を加え、施設全体を行政財産として、市が直営で運営していく。今後利用者も、より集まる施設となるよう必要

な投資も行い、さらなるサービスの充実につなげていく。
問 三和荘が持つ交流拠点機能とは。
答 今までより気軽に訪れやすく利用しやすい施設とするため多目的ホールやスポーツ施設などに加え、産業振興を担う長田野工業団地アネックス京都三和の企業間、地域間との連携などの機能を配置し、その強化を図っていく。また、文化セミナーなどを実施する生涯学習などの機能を配置し、地域住民の皆さまの満足度向上につながる施設にしていきたい。（市長）

その他の質問

- ・放課後児童クラブの現状及び指導員の働く環境と人員確保は
- ・有害鳥獣対策について

Q 「教育のデジタル化」どう進める

A 保護者負担が増加しないよう検討



市内指定校でタブレット型パソコンを導入グループの「調べ学習」に活用

日本共産党福知山市会議員団

金澤 栄子 議員



問 来年4月から1人1台タブレットを導入し教育のデジタル化が始まる。通信環境整備・タブレットの配置・教員の研修・ICT支援スクールサポートの進捗状況は。

答 ハード整備は通信環境を整え、ソフト関連は、ICT活用向上にむけ、指定校や教職員有志が研究を進めている。子どもたちのサポートは各クラス担任が中心に行う。

問 デジタル教材の保護者負担はどのようになるのか。

答 現在、自習ドリルは保護者購入となっている。

問 デジタル教科書へ変わる方向性も出ているがスマホやタブレットの長時間使用による視力低下などが問題となっているのか。

答 文部科学省も、効果的な活用の在り方等に関する検討を進めているがICT活用は全てを置き換えるものではなく、あくまでも手段。対面してさまざまな活動を大切に、健康面や効果も含め適切に進めていく。

その他の質問

- ・市民と進めるエネルギー地産地消・再エネプロジェクトについて
- ・高齢期を支える介護支援の現状と今後について

(教育委員会理事)

Q 企業交流プラザの老朽化対策は

A 京都府の協力を得て検討していく



老朽化が激しい企業交流プラザ(長田野工業センター)

蒼士会

野田 勝康 議員



問 長田野工業団地は本市の中核施設と考えるが、立地企業の納税額と市税収入に占める割合は令和元年度で何%か。

答 立地企業の納税額は、令和元年度決算で26億764万4千円である。また、本市の市税収入に占める割合は、21・45%である。

問 長田野工業団地は2992億円で就業者数は約6600人、市内在住者は約8割を占めている。そのようなことから、本市の経済および雇用の大黒柱である。(市長)

答 平成30年に策定した「長田野工業団地地活用増進計画」で、企業交流プラザはあらゆる方面から検討すべきと位置付けている。今後、立地企業の皆様や京都府の協力を得て、建て替えや修繕を検討していく。

その他の質問

- ・福知山市の職員採用に関する考え方について

(産業政策部長)

Q 公共交通空白地有償運送について

A 大江地域の公共交通再編の検討



市バス大江山の家線、大江山の家バス停

大志の会
馬谷 明美 議員



問 大江地域の公共交通再編の検討状況はどうか。
答 大江地域の6カ所で住民説明会を開催し、現在の状況と交通再編の考え方を説明した。

(市長)

問 地域からの意見や要望を踏まえ、今後どのように進めていくのか。
答 公共交通の再編に当たっては、公共交通空白地有償運送の導入を検討しており、実施主体となる団体について地域と調整しているところである。
問 どんな特色があるのか。
答 法律など関係法令の改正が施行され、これま

で制限されていた観光客の利用と交通事業者の参画が可能になった。
問 地域からはどのような意見が出ているか。
答 市バスが減便されると、移動手段が無くなる不安。観光に対する後退の心配。料金や利用方法、実施体制がどうなるのか。
問 具体的な運行内容は、生活利用については、会員が所有の自家用車による、予約制の運行である。
問 どのような課題があるか。
答 ドライバー会員の確保や交通事故の対応などである。

(建設交通部長)

その他の質問

- 大江地域の伝統である丹後二俣紙について
- 市内の三駐車場の利用状況について

Q 集会施設地元譲渡方針は見直しを

A 地域と協議調整を行う必要がある



地元譲渡対象になっている農村研修集会施設
(菟原基幹集落センター)

福知山未来の会
森下 賢司 議員



問 28施設ある農村研修集会施設の公共施設マネジメント進捗状況は。
答 令和2年11月末で28施設中23施設で合意済み。その内訳は、地元譲渡17施設、用途廃止5施設、存続1施設だ。譲渡17施設は改修に向けて地元調整を重ねており、内8施設で事業着手した。

(市長)

問 譲渡17施設は、申請取り下げも可能であり、17施設全てが譲渡決定とは認識していない。農村研修集会施設は小学校区単位の公民館など活動拠点にもなっている場合がある。地域コミュニティ

維持を考えるなら、マネジメントの対象から除外できないか。
答 地元譲渡により自由度の高い活用が図れ、方針変更することなく一貫して引き続き取り組んでいく。(財務部長)

問 広域避難所になっている集会施設は、避難のあり方検討会の議論とリンクさせて考える、とのことだったが、最終取りまとめができたとしても方針見直しの可能性はないのか。
答 年度内予定の最終取りまとめの方向性も踏まえて、地域とさらにしっかり協議調整を行う必要がある。(危機管理監)

その他の質問

- 福知山公立大学の将来計画は
- 国勢調査を振り返って
- 植物油を使用したバイオマス発電所問題への対応は

Q 福知山公立大学の将来計画策定は

A 令和6年度の大学院設置を目指す



大学院設置を待つ、福知山公立大学

新公会
藤本 喜章 議員



問 将来計画の趣旨や目的、本市における大学の位置づけと活性化の推進は。

答 将来計画は令和4年度から6年間の福知山公立大学の次期中期目標、中期計画の骨子となるもの。本市としても、福知山公立大学が有する文理それぞれの知見やネットワークなどを活用して、スマートシティやデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進、人材育成、ローカルシフトにも対応した新たな産業の創出などにつなげて、まちづくりを進めていきたい。

問 情報学部大学院設置の意義とスケジュールは。

答 大学院設置は「知の拠点」整備構想の中で将来課題と位置付けていた。有識者会議に提案された計画では、文理双方の知見を集め、情報技術を地域において実際にサービス化やビジネス化できる高度な研究教育に取り組み、企業の研究開発責任者、スタートアップ起業家など、社会をけん引するリーダーの育成を目標としている。情報学部1期生が進学できるよう令和6年度設置を目指すこととされている。

（市長公室長）

その他の質問

- ・避難所利用情報の提供について
- ・新型コロナ対策のその後と福知山ならではの教育（福知山ラーニングイノベーション・プロジェクト）について

※デジタルトランスフォーメーション（DX）…「ITの浸透が人々の生活のあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念

Q 「農匠の郷やくの」必ず存続を

A 厳しい状況が予想されている



約10万㎡に多数の施設が点在する道の駅「農匠の郷やくの」周辺（本市のホームページより）

日本共産党福知山市会議員団
紀氏百合子 議員



問 施設の貸付事業者の募集に応募がなかった原因分析と今後の改善策は。

答 10万㎡に6施設が点在し一体的な経営が難しい。コロナの影響もある。応募しやすい条件、活用方法をまとめていきたい。

問 指定管理終了の来年4月からはどうなるのか。

答 サウンディングの提案内容などを踏まえ公募などで各施設を運営できる事業者を募る。

問 来年4月1日から民間貸付で運営開始か。

答 4月貸付で進めている。事業者が新たな事業展開のため改修するならば、改修期間が必要と思う。

問 また年度当初から施設全体を運営する事業者の決定が厳しい場合も予想される。

問 今まで「存続」が既定の方針だといってきた。業者選定ができなかったら直営で維持するのか。

答 今後も持続可能な形になるように応募条件などいま検討している。

問 1回目の募集は有償で全施設一括貸付だったが、無償や分割しての募集は検討されたのか。

答 1回目の応募が無かったため、貸し付け条件や施設ごとの募集も検討している。

（地域振興部長）

その他の質問

- ・民間森林の経営管理事業について
- ・非正規職員の処遇改善について
- ・特定健診の受診率向上について
- ・空き家対策について
- ・夜久野農業者トレーニングセンターのトイレの利用について

Q 持続可能なコメ作り対策を

A 特別栽培米の交付金増で支援する



作付け準備の進む水田

日本共産党福知山市会議員団

吉見 純男 議員



問 最近10年間の水稻作付面積の推移は。

答 主食・加工・飼料米合わせて、2015年度は1738haであったが2020年度は1487haとなり、251haの減少だ。

問 特別栽培米は低農薬有機栽培のもと、部会を作り生産に取り組んでいるが、生産資材も慣行栽培と比べ割高となる中、補助制度も後退している。農家が継続して栽培できるよう支援すべきだが。

答 環境保全型農業直接支払い交付金制度の見直しで、国からの支援金が10a当たり4千円から

800円へと少なくなった農業者に対し、今後は堆肥の使用や秋鋤など新たに取り組んでいただくことで、交付金の増額などにつながるよう支援していく。

問 新たなブランド米「京式部」の機械補助は。

答 色彩選別機の導入については、国や府へ補助対象となるよう要望する。また、補助基準を満たせるよう、生産者支援をしていきたい。

問 「京式部」の福知山市での作付け拡大方針は。

答 作付できる農業者を増やしていく方向で進める。（産業政策部長）

その他の質問

- ・コロナ禍による経済状況悪化のなか、営業を守る経済対策を
- ・食肉センターの運営方針を問う
- ・地域医療を担う三和地域診療所の早急な再開を

Q 動物愛護管理に関する条例制定を

A 近隣自治体の動向を踏まえて研究



市内で開催された猫の譲渡会

新国会

柴田

実 議員



問 環境省はペット販売店などで取り扱う犬猫頭数の上限基準を設定するとしている。全国では犬は約879万頭、猫は約977万頭飼養されていると聞けるが、本市の状況は。

答 犬は狂犬病予防法に基づく登録頭数として4065頭、猫は根拠となる法令がないため把握できない。（市長）

問 犬猫の殺処分数が激減しているのは、動物保護団体や個人による里親探しや譲渡会活動が大きく寄与していると考え、市として、このような活動をどう評価しているか。

また、野良猫の増加やふん尿被害に対しどのような対策を考えているか。

答 動物保護団体は動物の愛護や適正な管理を進めて行く上で重要な役割を担う存在と考える。今後も京都府中丹西保健所と連携し、指導・啓発の対応をしていきたい。

問 全国の各自治体では動物愛護管理に関する条例の制定が進み、一定の効果が出ていると聞けるが、本市で条例制定の考えは。

答 現状は考えていないが、京都府や近隣自治体の動向を踏まえ、研究していきたい。（市民総務部長）

その他の質問

- ・行政のデジタル化について
- ・汚水処理行政の現状と課題について

Q 学校給食の地産地消割合の強化を

A 給食米は100%福知山産を使用



福知山産の米を100%使用した給食の一例
(鶏肉の竜田揚げ、塩コンブ和えと根菜汁)

新国会

田淵 裕二 議員



問 小中学校の給食を一括調理する学校給食センターは、1回の給食で大量の給食(約7千食)を調理しているが、地場物食材の使用について。

答 給食を軸とした食育の推進は子どもたちが豊かな人間性を育み生きる力を身に付けていくために非常に重要である。農家での収穫体験を通じ地産地消の流れや、本市の学校給食で使用する仕組みを学んでいる。学校給食用野菜は一定の規格と品質・量が必要で、お米以外の地場物野菜・果物の確保に課題が生じている。

問 給食用食材の地産割合と今後の取り組みについて。

答 米は全て福知山産を使用、野菜は約17%で果物の使用は無いが、今後は献立を工夫し地場物を多く活用したい。

(教育部長)

問 大量消費する給食用食材の地産地消割合の増強は地元生産者や地域経済には好影響が生じる。本市の対策はどうか。

答 高齢化する生産者が課題だが、先端技術を導入した農業の省力・効率化を推進し、若い就農者の育成と給食の地産地消を促進し、生産者の収益向上を図りたい。

(産業政策部長)

その他の質問

- 指定管理者制度の効果的な運用について
- ポッポランド設置に向けた現状について

Q デジタル化「脱ハンコ」の推進を

A テレワーク促進などに役立てたい

福知山市議会公明党

大谷 洋介 議員



問 本市の「脱ハンコ」に対する独自の取り組みは。

答 10月に全庁的に押印手続きの現状を調査した。11月時点での調査結果では、押印が必要な手続きが1526件。市の判断で廃止が可能な手続きは895件。国・府の見直しにより廃止できる手続きが471件。廃止が困難あるいは判断を要する手続きが160件あることが分かった。市内部の手続きである出勤簿、時間外勤務命令簿、休暇申告簿などは、押印不要としていたが、加えて今回、職員向けの各種手当や服

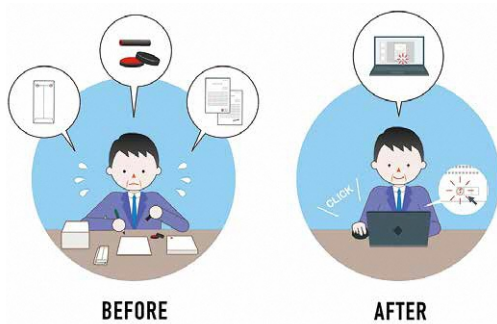
務などに係る32件の申請書の押印を廃止した。

問 9月議会で、デジタル化推進のため、市役所、官庁、専門家をマッチングする「地域未来構想20オープンラボ」への登録を提案したが、状況はどうか。

答 この提案により、11月9日に登録申請した。

問 どのような分野で登録されたか。

答 「行政IT化」「キャッシュレス化」「地域交通体系の整備」の3分野に登録している。(市長公室長)



行政デジタル化に向けた脱ハンコのイメージ図
(総務省資料より)

その他の質問

- 子宮頸がん予防ワクチンの接種対象者への通知について
- 廃校を使った企業誘致について
- テレワークを希望する企業誘致について
- 空き家を活用した移住・定住について

Q コロナ禍での高齢者孤独死防止は

A デジタル化を活用し他政策と連携

孤立する高齢者の現状

高齢化に伴い増え続ける「孤立する」高齢者

2019年に内閣府が発表した結果

65歳以上の高齢者の数⇒3,515万人と過去最高
日本⇒全人口の27.7%が高齢者

一人暮らし高齢者の数⇒年々増加の一途

「平成30年版高齢社会白書」高齢者の一人暮らし

2016年時点⇒約656万人のだと判明
男女別65歳以上の高齢者一人暮らし
男性：5人に1人 女性：4人に1人

“独居老人”は今後も増加 2035年⇒841万人の予測

孤立する高齢者の現状 内閣府「高齢者の
経済生活に関する意識調査（2011年）」
出典：総務省 2019年6月25日時点

その他の質問

- ・有害鳥獣の捕獲にあたっての業務改善について
- ・コロナ禍の発達障害支援についての現況は

新政会

尾嶋 厚美 議員



問 本市の独居高齢者数、孤独死にならない取り組み、孤独死された場合は、一人暮らし高齢者数は、2462人（民生児童委員実態情報収集数）。取り組みは、安心見守り事業として、24時間365日の緊急通報に対応できるシステムを構築している。独居で死亡され葬祭人がない場合は、市長が葬祭執行人となり埋葬など行うこととなる。

（市長）

答 孤独死防止の問題と対策は、地域社会とのつながりが希薄な方については、相談窓口に連絡をいただきたい。

問 き、支援機関や地域の方々が連携する中で、本人との信頼関係を構築し継続した適切な支援につなげている。

問 コロナ禍の孤独死防止対策は。

答 感染防止対策を講じながら社会的つながりが疎遠にならないよう、今後も公的サービスだけではなく地域全体で見守り支えあうことが重要である。さらに、こうした取り組みを介護あんしん総合センターでIOT・ICTを活用して、他政策と連携したより充実した見守り施策を検討していきたい。

（福祉保健部長）

Q 有害鳥獣駆除の対策強化を

A 獣害防止柵は来年度末に設置完了

日本共産党福知山市会議員団

塩見卯太郎 議員



捕獲檻にイノシシ3頭

問 シカ、イノシシの生息数が増加の傾向だが、捕獲計画は。

答 生息が増加している北部地域の捕獲を強化し、市全域で、年間シカ4500頭、イノシシ1200頭の捕獲計画である。

問 農水省も環境省も捕獲事業予算を拡充する計画だが、福知山市において捕獲強化のため捕獲技術向上、研修会の実施、ドローンや捕獲檻にセンサーの設置を支援する計画は。

答 今年は、技術的な指導を盛り込んだ講習会を予定している。ドローン

は安全性と効果が確認できれば導入を検討する。ICTを活用した捕獲檻を導入する。

問 獣害防止柵は令和元年度末で72農区、総延長112kmの要望が出ているが、大幅な予算増で今年度中に施工できないか。

答 今年度設置完了すれば残り87kmであり、要望の箇所は、令和3年度設置完了を目指したい。

問 クマの出没が今年4月以降82件、対策は。

答 市北部地域のクマ生息調査を10月からしている。被害防止を京都府に要望する。

（産業政策部長）

その他の質問

- ・パーム油バイオマス発電について
- ・公設卸売市場の検討内容は
- ・水道事業のあり方について
- ・消防指令センター共同運用で大規模災害に対応できるのか

Q 発電機は軽油仕様だ、市の対応は

A 対応する立場でなく権限もない



再稼働反対を訴える、
土師の地元の女性グループ

無会派
荒川 浩司 議員



問 土師のバイオ油発電機の燃料は軽油仕様だと言ったことが発覚した。メーカーも認めていないバイオ油を使って、これまで稼働していた。市の対応は。

答 経済産業省に聞くと、FIT法の認定において使用する基準については、審査の対象ではない。違法行為が認められない限り、国は調査を行うことは困難であると聞いている。

問 事故が発生した場合、保険は適応されるのか。

答 業者が、どんな保険に加入しているのかは把握する立場ではない。

問 市は業者と経済産業省に対して、再稼働をさせない措置を取るべきではないか。

答 FIT法は経済産業省の所管であり、本市が対応する立場でもなく、権限もない。

問 使用が認められていないバイオ油での騒音などの測定数値は無効では。

答 環境基本法の数値に基づいて測定しており、どの機器を使ったかの調査はしていない。

問 消防署が、発電機の燃料が軽油だと分かっている、業者への対応は。

答 現在、火災予防上の観点から、対応を検討中。(消防長)

問 市民総務部長

その他の質問

- 本市教育委員会の情報開示請求資料の「廃棄」に対して大阪高裁が市に損害賠償命令を出した判決についての市の対応は
- 大橋市長の選挙公約「障害者雇用1000人のまちプロジェクト」の具体的な取り組みは

Q 大河後の観光政策とDMOの今後

A 稼げるDMOとなることも重要



来福をアピールする福知山光秀ミュージアムのチラシ
(福知山光秀プロジェクト推進協議会作成分)

蒼士会
足立 治之 議員



問 北部七市町の海の京都DMO地域本部(観光協会)の中で、唯一旅行業務の免許を取得していないのは本市の地域本部だけである。コロナ禍により民間旅行会社は大打撃を受け、店舗数の削減やネットへの特化など模索を続けているが、本市からの撤退など最悪の状況の中、大河ドラマ終了を受け、引き続き観光交流人口を拡大させていくためには、今こそ旅行業の免許を取得し自力で稼ぎ、本市への誘客に全力を上げることが重要ではないか。

答 海の京都DMO各地域本部では、広域観光のスケールメリットを生かし各地域の判断で旅行業務の資格を取得、またはその資格を持った人を確保している。京丹後市ではスポーツ大会の宿泊部分を地元の旅行業務取扱業者が受注することで地域にお金が回る仕組みを構築している。この資格を取得すると、民間旅行会社との商談もスムーズになる。また自ら稼ぎ地域活性化を牽引するため、旅行業務の取り扱いが行えることも重要である。

(産業政策部長)

その他の質問

- 福知山市スポーツ推進計画に基づく本市のスポーツ施設の整備と今後の課題と展望について

※海の京都DMO…海の京都観光圏を構成する京都府北部7市町(福知山市・綾部市・舞鶴市・宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町)の連携とネットワークの強化を図り、観光経営の視点で観光地域づくりをマネジメントするため、各観光協会が経営統合・参加することにより設立された組織。

Q ※手話言語条例の施行後の成果は

A 1911人のあいさポーターを養成



あいさポーター研修

福知山未来の会
中嶋 守 議員

問 コミュニケーション条例に関わる施策推進計画の3カ年計画が最終年となっているが。

答 施策を推進するにあたり、障害理解の促進を図るための取り組みとして「あいさポーター運動」を実施し障害のある人への支援や配慮を实践する「あいさポーター」を養成してきた。市職員研修のほか市民向け研修会をこれまでに7回開催した。また、民生児童委員や学校などへの出前講座を20回実施した。令和2年11月末現在で1911人の「あいさポーター」を養成した。

その他の質問

- 本市の小中学校不登校児童生徒の現状とその対応について
- 市立小、中学校の児童生徒用トイレの改修（洋式化）の現状と、職員トイレの今後の整備改修（洋式化）の必要性について
- 市立小中学校の学校給食費の集金の現状及び給食センターにおける公会計化に向けた動きについて

※手話言語条例…福知山市手話言語及び障害のある人の多様なコミュニケーション促進条例の略

Q コロナ禍の本市経済対策の評価は

A 地域経済全体を下支えした



積極的な地域経済循環施策が重要
(写真：泉大津市レシート大作戦一部抜粋)

福知山未来の会
小松 遼太 議員

問 コロナ禍における地域経済対策、活性化策は。

答 市民の健康と安全を第一としつつ、国・府と連携した事業者の事業継続を下支えし、本市独自の施策を実施してきた。

問 地域内経済の循環策や消費喚起策が重要だが、具体的な施策は。

答 地域経済対策が弱いとは考えていない。業種業態変換のチャレンジおうえん事業を実施し、41件の申請があり、モチベーション維持にもつながった。

問 他府県の市町ではレシート大作戦として、10倍以上の経済効果を生み出した。

答 地域経済対策が弱いとは考えていない。業種業態変換のチャレンジおうえん事業を実施し、41件の申請があり、モチベーション維持にもつながった。

問 コロナ禍における地域経済対策、活性化策は。

答 市民の健康と安全を第一としつつ、国・府と連携した事業者の事業継続を下支えし、本市独自の施策を実施してきた。

問 地域内経済の循環策や消費喚起策が重要だが、具体的な施策は。

答 地域経済対策が弱いとは考えていない。業種業態変換のチャレンジおうえん事業を実施し、41件の申請があり、モチベーション維持にもつながった。

問 他府県の市町ではレシート大作戦として、10倍以上の経済効果を生み出した。

答 地域経済対策が弱いとは考えていない。業種業態変換のチャレンジおうえん事業を実施し、41件の申請があり、モチベーション維持にもつながった。

その他の質問

- 2022年4月1日から成人年齢引き下げ（18歳）を含む、これからの成人式のあり方について

Q 放課後児童クラブは学校に隣接を

A 大江給食センターを候補地に計画



日本共産党福岡山市会議員団
中村 初代 議員



放課後児童クラブの候補地の
大江学校給食センター

問 令和3年4月開校に向けた大江地域学校統合整備事業の進捗状況は。

答 小学校棟は令和2年10月に完成。テニスコート、バス乗降場、駐車場は現在工事を進めている。

問 新しいテニスコートは校舎から離れたところに作られる。トイレや倉庫が必要と考えるが。

答 学校と協議し、防犯維持管理面を考慮して、作らないと決めた。

(教育部長)

問 現在の放課後児童クラブの建物は老朽化している。安全上も学校に隣接して設置することが必要だが。

答 来年度は現行通りの美鈴小学校の施設で運営する予定だが、早期の整備が必要。候補地として大江中学校に隣接し、今年度末で廃止する大江学校給食センターの活用を計画している。

(教育部長)

問 閉校後の跡地利用はどのように進めるのか。地域の避難所としての機能を残すことについてはどのように考えているか。

(財務部長)

その他の質問

- ・コロナ感染症対策 検査体制の拡充、医療・介護・福祉分野への支援について
- ・資源リサイクルの促進、資源ごみ集団回収報奨金の引き上げを



教育厚生委員会

市内で2校目の施設一体型小中一貫教育校 三和学園（平成31年4月開校）の現状を視察

活動日 11月10日(火)

視察先 三和学園

三和学園の特色ある教育

○幅の広い異年齢集団活動

現在、全校児童生徒数134人、1年生から9年生までが在籍し、多様な交流や関係性が生まれている。

日常的に異年齢で活動できることがメリットになり、上級生と下級生の関わりの中でお互いが伸びていく。一貫教育で中学生がすぐく落ち着いたと先生からお聞きした。

○一部教科担任制と専科教育

小学生に中学校教師が授業を行い、中学校教師の専門性が生かされている。当日は理科と英語の授業を参観させていただいた。



中学校教師による英語の授業

○三和創造学習

それぞれの学年で、地域の魅

力を学び愛着を育む「三和創造学習」に取り組まれている。三和学園の理念である地域社会と一体となった人づくりが進められていることを実感した。



ランチルームにて
生徒会本部生徒との懇談会

全体を通して

・夜久野学園の取り組みを参考に検証を重ねてきたとの説明があり、シームレス学園構想がうまく実践されていると感じた。

・令和3年4月には、大江町で小中一貫教育校が開校予定となっており、夜久野、三和、大江の3町が小中一貫校となる。地域を挙げて将来を担う子どもたちを大切に守り、育てる、素晴らしい学園となることを期待したい。

・コロナ禍の中、先生方や生徒会本部生徒の皆さんに大変お世話になり、授業参観や校舎案内、懇談会、給食試食など、充実した視察をさせていただいた。



「有害鳥獣対策の強化に関する要望書」 京都府へ提出、意見交換

活動日 11月24日(火)

産業建設委員8名は、京都府福知山地方総合庁舎において、「有害鳥獣対策の強化に関する要望書」を西脇隆俊京都府知事へ提出した。その概要を報告する。



平田俊也副局長に要望書手交

要望事項と回答概要

中丹地域有害処理施設管理運営にかかる財政支援について

年間の稼働は計画を大きく上回っており、経費負担については、3市協議の中で京都府も一緒に検討をしたい。

有害鳥獣捕獲対策の強化と財政支援について

農林水産省では、捕獲活動の抜本的強化として、捕獲頭数の

増加に応じた活動費の支援拡充が検討されており、今後の動きに注目している。

有害鳥獣防除対策にかかる財政支援などについて

侵入防止策の未実施区間の解消については、福知山市鳥獣被害防止計画では3力年で実施する内容となっているが、1年前倒しで取り組みたいとの要望も踏まえて、予算確保に協力していきたい。

ツキノワグマの個体数管理と人命優先かつ迅速な対応について

被害対策チームの活動を強化し、山裾の藪を刈り払い見通しをよくしてクマに警戒心を与える「バッファゾーン」の整備や不要な柿の木の手入れなど、地域と一体となり集中的に取り組んでいきたい。



京都府福知山地方総合庁舎での意見交換

由良川改修促進特別委員会

一級河川 由良川 防災対策を高める「大野ダム」を視察

実施日 11月27日(金)

視察研修

一級河川由良川の上流部（本市から約40km）に設置されている大野ダムの視察を実施した。

治水と利水

大野ダムは、洪水調節が主たる目的だが、豊かな貯留水を活用した水力発電の大野発電所が併設されており、利水の目的も兼ね備えた「多目的ダム」である。

洪水調節

主たる目的である洪水調節では、平成25年9月台風第18号、平成29年10月台風第21号などで洪水調節を行った。大野ダムがなかった場合には下流域に甚大な被害がもたらされていた恐れがあり、大野ダムは由良川流域の洪水被害の軽減に非常に重要な役割を果たした。

事前放流

近年の豪雨の頻発化を踏まえ、台風等により大雨が予測される場合、あらかじめ貯留水を放流し、貯水位を現在の最低水位から最大5m下げる「事前放流」に取り組んでいる。令和2年8月から水位を2m下げる暫定運用が開始されており、令和2年10月には水位を5m下げる

実証実験が行われ、令和3年出水期から本格運用が行われる見込みとなっている。これにより洪水調節容量が最大約181万m³増え、洪水調節容量を使い切る可能性が生じた場合に放流量を徐々に増加させ、流入量と同程度を放流する「異常洪水時防災操作（緊急放流）」への移行リスクが低減され、下流域の治水安全度が向上する。



大野ダムの放流ゲートを見下ろす委員

放流水の到達時間

大野ダムからの放流水は約3～5時間かけて福知山市域に到達するが、雨の降り方や支川からの流入にも左右されて、由良川の水位上昇がさらに早まることもあるため、急激な水位上昇には最大限の注意が必要である。

まとめ

大野ダムは、洪水調節によって由良川流域の洪水被害軽減に大きく貢献してきた。今回の視察により、大野ダムの重要性和必要性を再認識した。

3月定例会の予定(33日間)

- 2月 26日(金) 本会議〔施政方針、提案理由説明(新年度予算関係)〕
- 3月 8日(月) 本会議〔質疑～委員会付託(新年度予算関係)、提案理由説明〔追加〕
(補正予算、条例等)、代表質問〕
- 9日(火) 本会議〔質疑～委員会付託(補正予算、条例等)、代表質問〕
- 10日(水) 所管別委員会〔付託議案審査(条例・その他)※新年度提案関係、
3月提案関係質疑・討論・採決〕
- 11日(木) 予算審査委員会〔補正・新年度予算等〕
- 12日(金) 予算審査委員会〔補正・新年度予算等〕
- 15日(月) 予算審査委員会〔補正・新年度予算等〕
- 16日(火) 予算審査委員会〔補正・新年度予算等〕
- 17日(水) 予算審査委員会(予備日)
- 22日(月) 予算審査委員会〔総括質疑(新年度予算等)〕
- 24日(水) 予算審査委員会〔自由討議、討論、採決(補正・新年度予算等)〕
- 29日(月) 本会議〔委員長報告～採決〕
- 30日(火) (会期)

※この会議予定は、今後変更になる場合があります。
また、このほかに、全議員協議会などの会議を開催します。

令和2年度 上半期の政務活動費を各会派へ交付

令和2年度上半期(4月から9月分)の政務活動費を各会派へ交付しました。
また、政務活動の実績報告書、領収書、視察研修報告書の写しを市役所1階情報公開コーナーおよび市議会のホームページで公開しています。

令和2年度上半期交付確定額

(単位:円)

会派名・無会派 議員名(人数)	上半期交付額確定額 (令和2年4月～9月)	会派名・無会派 議員名(人数)	上半期交付額確定額 (令和2年4月～9月)
福知山市議会 公明党(3人)	13,860	日本共産党 福知山市議員団(5人)	138,100
蒼土会(3人)	18,700	大志の会(2人)	0
福知山未来の会(4人)	0	新政会(6人)	122,381
無会派 荒川浩司(1人)	0	計(24人)	293,041

福知山市議会は、新型コロナウイルス感染症対策への財源として活用していただくことを目的に、令和2年度の政務活動費(年間1人18万円を上限)について、議員1人当たり年間10万円を削減しました。
その削減額から生じた財源240万円は、新型コロナウイルス感染と同時期に流行することを防ぐための「インフルエンザ予防接種事業」の財源として活用されます。

編集後記

令和3年を迎え、マスクをとって思い切り話し、集まり、地域が活発に動くことを願っていましたが、1月13日には2度目となる新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が京都府にも出され厳しい年明けとなりました。

福知山市議会は昨年、繰り返すコロナ対策関連などの補正予算に対し、市民生活や地域経済の維持について審議し、諸課題とともに今後の市政を問う様子を、議会だよりで届けてきました。引き続き、気持ちを引き締めて「伝わる情報」となるよう取り組んでまいります。

本年もよろしくお願いいたします。

(広報広聴委員会)



「元気やで福知山！」

No.36

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：小松 遼太 ・ 柴田 実

福知山城を中心に甲冑でおもてなし「丹波福知山手作り甲冑隊」

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を議員が訪問し取材します。

今年で創立10周年を迎える丹波福知山手作り甲冑隊。明智光秀が築いた城下町・福知山城を中心に大河ドラマ誘致時・麒麟がくる放送中・その後の展望も含めインタビューをしてきました。



左から豊島建治 伝令、梅垣秀基 隊長、田村宏 指南奉行

Q 現在どんな活動をしていますか？

A 中心メンバーは50代、70代の7名、総勢22名で活動しています。活動10年目を迎え、ご縁や、つながりで、これまで福知山お城まつりや酒呑童子まつり、ドッコイセまつりでは甲冑を着て踊り賞ももらいました。他にも明智光秀ゆかりの地で長岡京ガラシャ祭や亀岡光秀まつり、その他兵庫や新潟など全国

のイベントなど年々4〜5回は出陣しています。また、八上城や黒井城、亀山城などと大丹波手作りの甲冑交流の会として他市町のイベントやお祭りに参加しています。



あやべ丹の国まつりにて

Q 福知山城付近で出沒情報がありますか？

A 主に土日の午前中に甲冑を着ておもてなしをしています。写真と一緒に撮ったり、お城の簡単な説明などもしています。今年はコロナで一時自粛せざるをえませんでした、それでも多い時は1日に300組ほど一緒に撮影



福知山城周辺（ゆらのガーデン）でおもてなし

Q 甲冑は何でできているのですか？

A 紙でできています。最初は、市主催の手作り甲冑教室に参加したのがきっかけで、日本古来の鎧造で上質な厚紙を使用し、約4〜6カ月製作に時間を要します。一人ですでに24体を作った人もいます。子ども用もあり無料着付け体験をすることもあります。最近を着脱のしやすいプラスチック製も。若い人や女性にも甲冑を広めていきたいですね。着ると背筋がピシッとなり気分が高揚しますよ。



光秀ラッピング電車出発セレモニーにて

Q 今後の活動は？

A 今年は、多くのメディア取材や行政からの依頼でたくさんの方々に甲冑隊を知ってもらい、「新作能」でのコラボも決まりました。今後はさらに自衛隊や福知山公立大、淑徳太鼓とコラボなどをしていきたいです。これからも愛するお城と共に「十分な事はできないがおもてなしや賑やかさはさせていたただきたく存ずる」の合言葉のもと元気よく活動していきます。

《感想》インタビューを通じて、福知山の歴史や文化、そして甲冑愛を感じました。甲冑を持って全て自費で長距離移動や活動をする苦労もさることながら、その愛と何より楽しく活動する姿に親近感がわきました。これからいろいろな人を巻き込み、福知山を盛り上げていってほしいです！

甲冑隊入隊や甲冑製作にご興味があれば豊島さんまで。
0773-22-3005
(店舗兼用)

活動の様子はこちらから。
<https://ameblo.jp/neco33kikyoo/>



広告

市民の皆様、お世話になっております。
社会福祉法人 五十鈴会です。

- 特別養護老人ホーム五十鈴荘（二俣）
- 高齢者生活支援施設きらら（行積）

○職員（正職員・パート職員）を随時受け付けています。
○法人では、皆様からのご寄附を募っています。
詳しくはお電話又はホームページをご覧ください。

問い合わせ先

福知山市大江町二俣1607番地（法人本部）
☎0773-56-1981

中長距離・近距離ドライバー随時募集中！



おかげさまで創立30年

株式会社ファーストライン 本社
〒620-1444 京都府福知山市三町和芦刈347
TEL：0773-59-2212

expansion of the domain
FIRST LINE
co.,ltd